

「平成23年度東久留米市事務事業見直しのための仕分け」 委員意見・提言

番号	B-6	担当課	産業振興課
事務事業名	商工会支援事業		

判 定 区 分							(仕分け市民委員数はA班4名、B班3名)						
1	不要	2	民間	3	国	4	東京都	5	他市町村との広域連携	6	東久留米市(改善有)	7	東久留米市(現行通り)
0名		0名		0名		0名		0名		3名		0名	

仕 分 け 委 員 意 見 ・ 提 言

委員・・・6東久留米市(改善有)⑥パートナー事業化

○単に補助金を出すだけでなく、商工会と市が緊密に連携を取っていただければよい。東久留米市の活性化のために、市民からの意見募集、学校やスポーツ団体との連携、特産品のWEB販売等のアイデアを行政側も積極的に出して、商工会とより緊密になり、理解する必要があるのではないか。

委員・・・6東久留米市(改善有)⑥パートナー事業化⑦その他

○市として商工会への支援額は少ないが、商工会関係者や商店経営者、特産品製造者の一層の努力を望む。
○市としての先導性をもっと発揮してほしい。大手事業者や若い企業家に呼びかけて地域産業振興協議会による企画・実施プロジェクトを拡充されたい。

委員・・・6東久留米市(改善有)⑦その他

○商店街活性化の関連事業として約4000万円支出しているが、補助金の目的と達成度を測定できる具体的な成果の検証方法を設定してほしい。成果検証を明確にすべきである。
○空き店舗の利用についても、インセンティブを設定したりすることで商店街の活性化に繋がるのではないか。産業振興課として市の商店街を活性化するために、市民を含めたまちおこしなど、積極的なプランを打ち出してもらいたい。

担 当 課 の 考 え 方

・市内産業の活性化に取り組んでいく上で、商工会との連携は必要不可欠であると考えています。市、商工会、市内商店街が一体となり、東久留米市地域産業推進協議会の企画・提案を受けながら、市の産業振興に取り組んでいきます。
・商店街活性化のための補助事業の成果の検証については重要なことであり、また、この結果を次に繋げていくことが大切であると考えています。